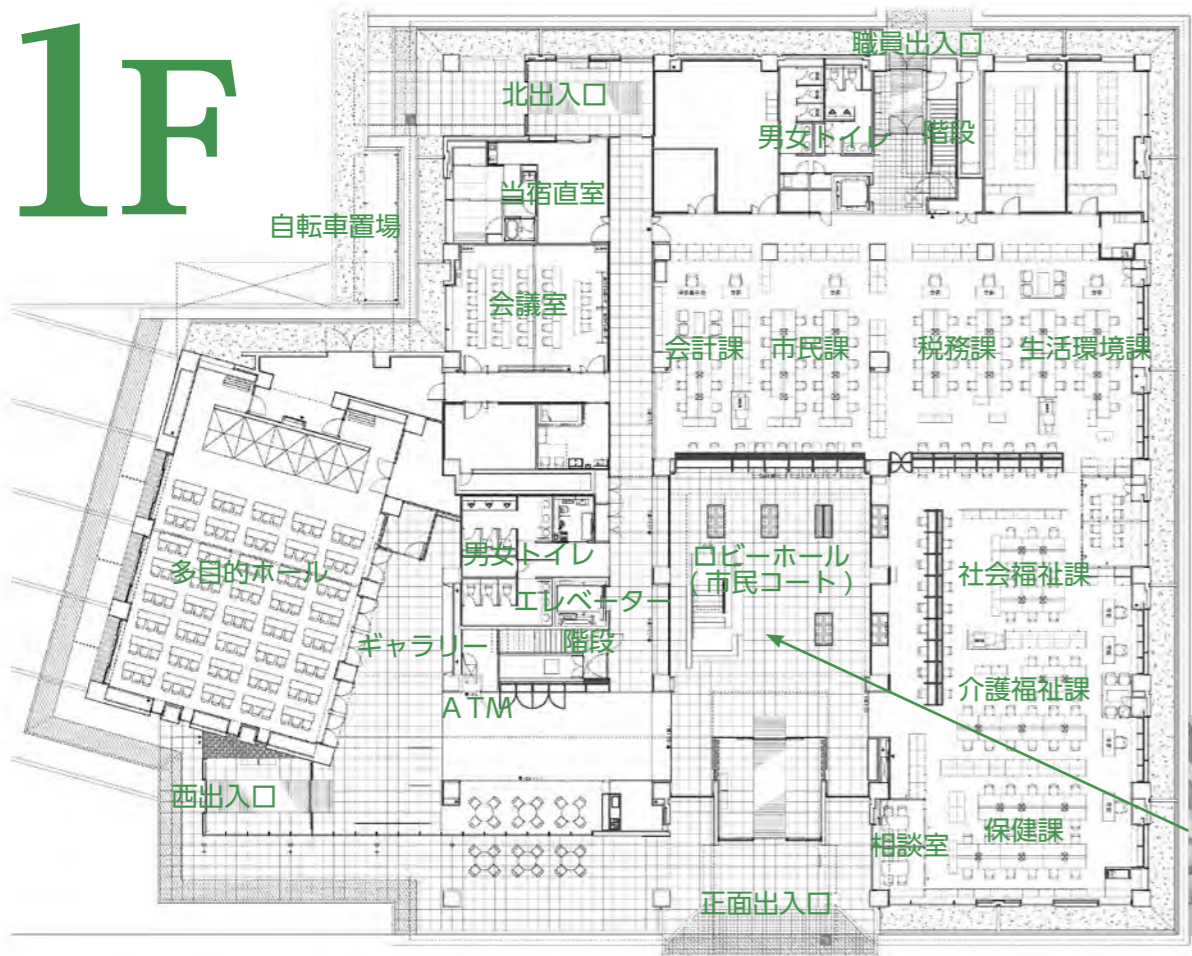


◆市民の皆さんが使いやすい、開かれた新しい市役所へ

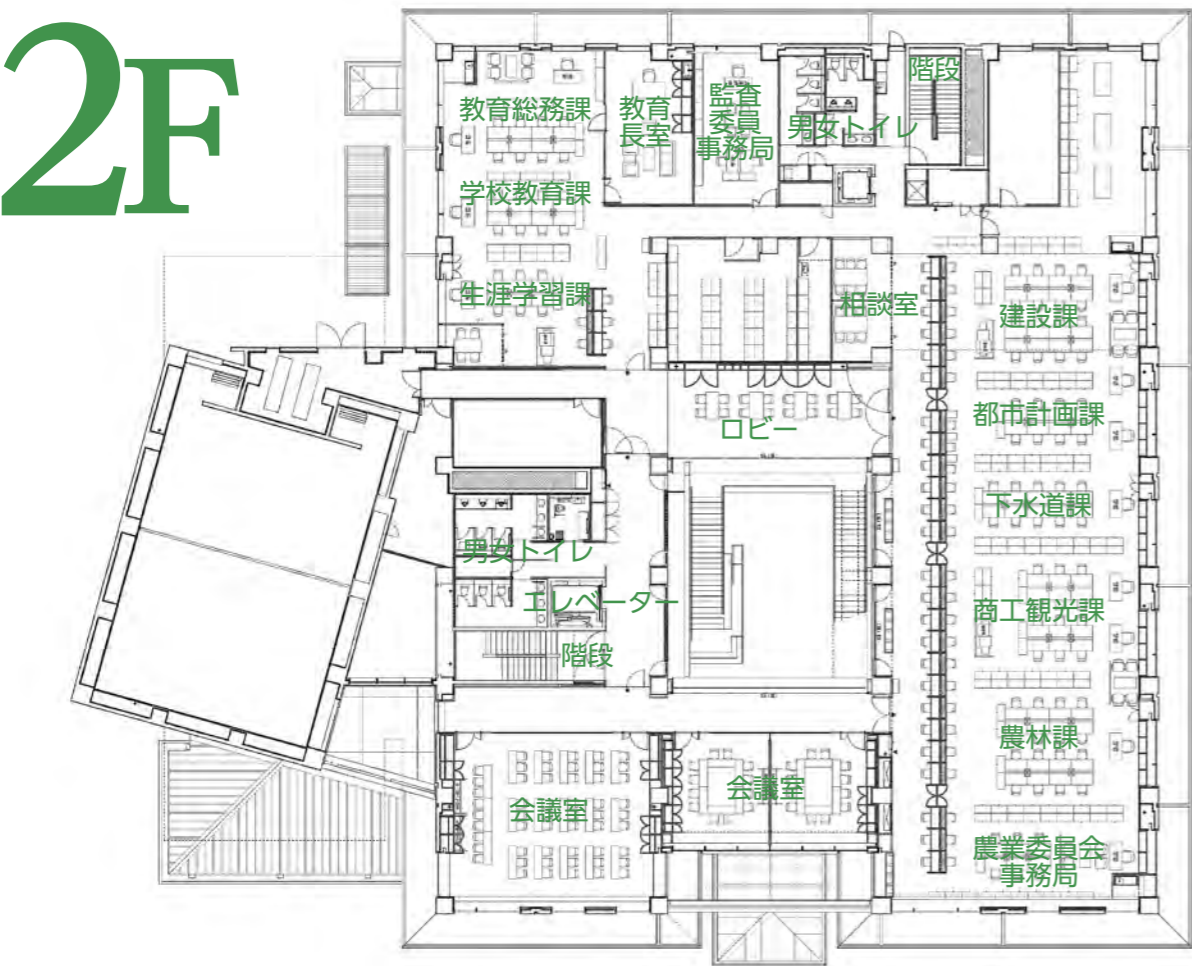
# 1F



1階には市民部門と保健福祉部門を配置しています。市民が集える空間として、ギャラリーと多目的ホールを設けています。ロビーホール(市民コート)は吹き抜け空間で、自然光と自然通風を確保しています。



# 2F

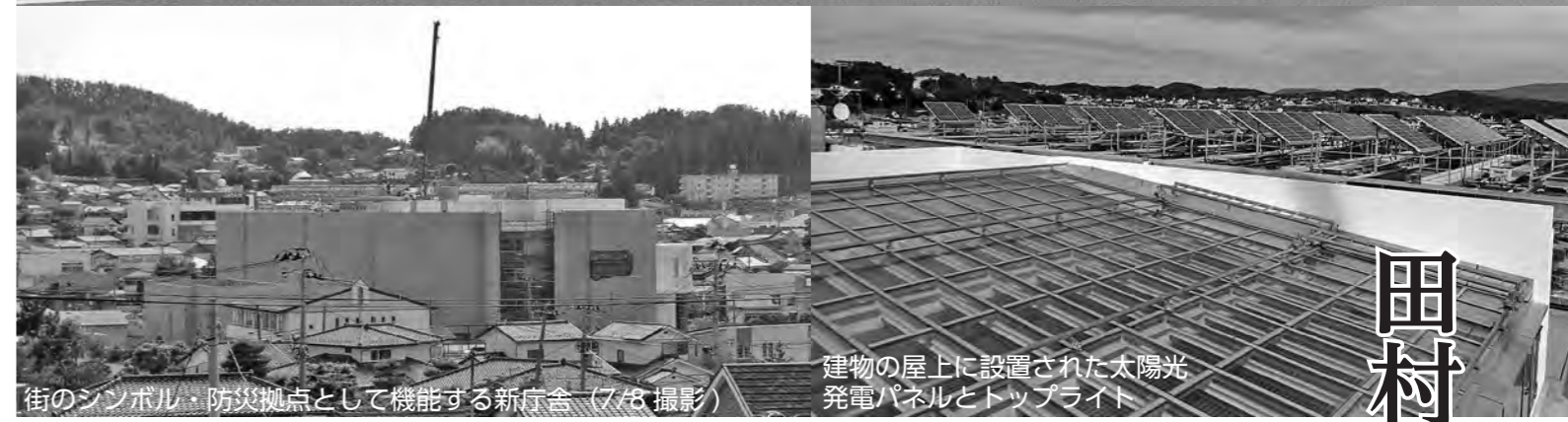


2階には建設部門と産業部門、教育部門、教育長室を配置しています。ロビーには市政情報などを掲示する情報ボードを設置し、窓口の待合を兼ねるスペースとしています。吹き抜けを中心に回遊できるようにし、見通しのよい空間で事務スペースの位置を分かりやすくしています。

## 業務開始は平成27年1月を予定



西側から人の目線で見えた新庁舎の完成予想図



建物の屋上に設置された太陽光発電パネルとトップライト

街のシンボル・防災拠点として機能する新庁舎 (7/8撮影)

## 田村市役所本庁舎

# 10月末完成へ

本庁舎工事の進み具合は、7月15日現在で約80%の仕上がりとなっています。建物外観はほぼ出来上がり、建物を覆っていた一部の足場とカバラーが外され、真っ白な外壁が見えるようになりました。窓ガラスは大きく、自然の光を室内の奥まで届かせることができます。また、正面出入口を入ったロビーホール(市民コート)は、4階までの吹き抜け空間で、上部はガラストップライトになっています。屋上には、省エネルギー対策として太陽光発電パネルを設置しています。これにより約30キロワットの発電が可能になります。現在は内外装仕上、電気・機械設備、外構の工事を進めています。

●問い合わせ  
建設部 都市計画課  
☎ 82・1114

新庁舎の完成は、船引駅周辺の賑わいを取り戻す絶好の機会になります。市では総合計画や都市計画マスタープランで新庁舎をまちづくりの重要な要素と位置付けています。船引まちなかを考える座談会では、新庁舎を利用したさまざまな意見が出されています。田村市にふさわしい、魅力あるまちなかを皆さんで考えていきましょう。

求められる  
市街地の活性化

新庁舎の完成は、船引駅周辺の賑わいを取り戻す絶好の機会になります。市では総合計画や都市計画マスタープランで新庁舎をまちづくりの重要な要素と位置付けています。船引まちなかを考える座談会では、新庁舎を利用したさまざまな意見が出されています。田村市にふさわしい、魅力あるまちなかを皆さんで考えていきましょう。